

2026年4月20日

羽生 忍 様

〒135-0061
東京都江東区豊洲三丁目2番24号
豊洲フォレシア9F
SAAFホールディングス株式会社
代表取締役 左奈田 直幸

質問状

SAAFホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、2026年1月31日時点の当社株主名簿に記載された一部の株主に関し、当社が2026年2月25日開催の取締役会においてその導入を決議した「当社株式等の大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）の導入について」（以下、買収への対応方針を「本買収防衛策」といいます。）に定める「当該特定株主グループと当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（いわゆる共同協調行為）に該当する行為が行われている疑いがあると判断しました。

そこで、当社は、同日開催の当社取締役会において、①本買収防衛策の導入にあたり、当社取締役会による恣意的な判断を防止し、本買収防衛策の運用の公正性・客観性を一層高めることを目的として、当社の業務執行を行う経営陣から独立した者のみから構成される独立委員会を設置することを決議するとともに、②共同協調行為等の有無の確認のため、独立委員会へ諮問いたしました。

さて、貴殿は、2026年4月10日時点の株主名簿（以下「本株主名簿」といいます。）において、当社株式532,000株（2.176%）を保有する株主として記載されておりますところ、当社取締役会は、貴殿が共同協調行為の下に当社株式の買集めに関与した可能性を認識しております。

つきましては、当社において貴殿が他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、**2026年4月24日（金）**までに書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。ご回答の際は、押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

受付通番：G02170187000100000 号

1/3 頁





(1) 当社株式の取得経緯

- ・ 当社株式の取得開始時期、取得目的、取得資金の出所（資金提供者名・調達方法を含む）、取得開始日から本質問状受領日までの間における当社株式の取得又は処分の状況、なお、資金提供者が法人である場合、当該法人を支配する自然人まで遡って資金提供者をご回答ください。
- ・ 当社株式の保有に関する現時点での方針（追加取得・保有・処分の予定を含む）。

(2) 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 第三者との間で、株式取得・議決権行使、提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者。
- ・ 当社は、2026年3月16日付「大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）に関する共同協調行為の認定について」及び同月23日付け「大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）に関する共同協調行為の追加認定について」にてお知らせしたとおり、前俊守氏、浅賀裕美子氏、小白川貢氏、合同会社YN企画、情報システム販売株式会社、合同会社Happy horse、鈴木洋元氏、野本豊氏、アジア開発キャピタル株式会社、株式会社セラ・インターナショナル、日壁恵美子氏、株式会社アセットプロデュース、株式会社TMフィナンシャルストラテジー、本多敏行氏、ミツワ樹脂工業株式会社、イーグルファンドSP4号有限責任事業組合の間において、当社株式に関して共同協調行為に該当する行為を行っていると思われるが、これらの者との関係性、意思連絡の有無、これらの者との間における当社株式の取得・議決権の行使・提案行為等に関する意思連絡の有無及びその詳細、当該共同協調行為に関する貴殿の関与の有無及びその内容について具体的にご回答ください。
- ・ 特に、下記のとおり貴殿と一定の関係が存在することが合理的に疑われる、①株式会社和円商事（注1）、②イーグルファンドSP4号有限責任事業組合、③本多敏行氏、④成田帝氏、⑤沙莎氏、⑥メタテック合同会社及び⑦ミツワ樹脂工業株式会社については、これら①から⑦までの者との間の関係（出資関係、資金の貸借関係、役員兼任関係、親族関係、ビジネス上の関係、出身校その他のコミュニティの中における人的関係及び一方の従業員組合員その他構成員が他方の従業員組合員その他構成員である又はあったことがあるなどの人的関係を含むが、これに限らない。）及びこれらの者との間における当社株式の取得・議決権の行使・提案行為等に関する意思連絡の有無及びその詳細についてご回答ください。

(ア) 貴殿と同姓同名の者が株式会社三ツ星の取締役であり、2026年6月23日に同社の社長就任が予定されていること

(イ) スイス・プランツ有限責任事業組合（旧アダージキャピタル有限責任事業組合）、株式会社和円商事の代表取締役の本多敏行氏及びミツワ樹脂工業株式会社は、2025年3月31日時点で株式会社三ツ星の大株主であること



- (ウ) 本多敏行氏が取締役であった株式会社シンシア工務店及び成田帝氏がスイス・プランツ有限責任事業組合（旧アダージキャピタル有限責任事業組合）の組合員であり、株式会社和円商事が2020年7月31日までスイス・プランツ有限責任事業組合（旧アダージキャピタル有限責任事業組合）の組合員であったこと
- (エ) 株式会社シンシア工務店の代表取締役である [REDACTED] 氏と本多敏行氏は、株式会社和円商事、CMC JAPAN 株式会社及び株式会社中部薬品工業などで互いに役員に就任していること
- (オ) 株式会社和円商事の代表取締役である本多敏行氏が社外取締役を兼任する株式会社ブラコーが2024年11月8日に提出した半期報告書に、2024年9月30日時点の大株主として、株式会社和円商事、沙沙氏、ミツワ樹脂工業株式会社の記載があること
- (カ) ミツワ樹脂工業株式会社がイーグルファンドSP4号有限責任事業組合の組合員であること
- (キ) ミツワ樹脂工業株式会社の取締役である小森脩平氏と同姓同名の者が、メタテック合同会社の業務執行社員兼代表社員であること
- (3) 当社経営への関与方針
- ・ 当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無。
 - ・ 今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無。
- (4) 金融ファクシミリ新聞（2026年2月10日付第9202号）の記事に関する質問
- ・ 当社に関する金融ファクシミリ新聞の記事では「元社長の前俊守氏が同社の取締役7人全員の解任と、自身を含む新たな取締役の選任を求め、臨時株主総会の招集を請求、前氏は支援者とともに、既に3割程度の議決権を確保するメドが立ったもようだ」「前氏が投資会社などと着々と株を買い集めていることが背景にあり、前氏は最終的には4割程度の議決権を確保する狙いを明らかにしている。」とのことですが、上記記事における前俊守氏による当社株式の買い集め行為への貴殿、役員又は従業員の関与の有無、その認識及びその詳細についてご回答ください。
 - ・ また、貴殿と前俊守氏との間の関係性についてご回答ください。

注1) 株式会社和円商事は、株式会社三ツ星の株式に関し、個人Aとみなし共同保有者の関係にあったところ、個人A及び和円商事は、株式会社三ツ星の株式に係る大量保有報告書及び変更報告書について法定の期限までに提出せず、また、虚偽の記載を行ったとして、2024年8月28日付けで金融庁から課徴金納付命令の決定を受けております（同日付け「(株)三ツ星株式会社に係る変更報告書の不提出等に対する課徴金納付命令の決定について」(<https://www.fsa.go.jp/news/r6/shouken/20240828-4.html>)及び同日付け「(株)三ツ星株式会社に係る大量保有報告書等の不提出等に対する課徴金納付命令の決定について」(<https://www.fsa.go.jp/news/r6/shouken/20240828-3.html>)参照。)

以上

差出人 〒135-0061
東京都江東区豊洲三丁目2番24号豊洲フォレシア9F
SAAFホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸

受取人 [REDACTED]

羽生 忍様

郵便認証司
8. 4. 20

この郵便物は令和8年4月20日
第13277930050号書留内容証明郵便物
として差し出したことを証明します。
日本郵便株式会社
受付通番：G02170187000100000 号

3/3 頁

東京
8. 4. 20
12-18

